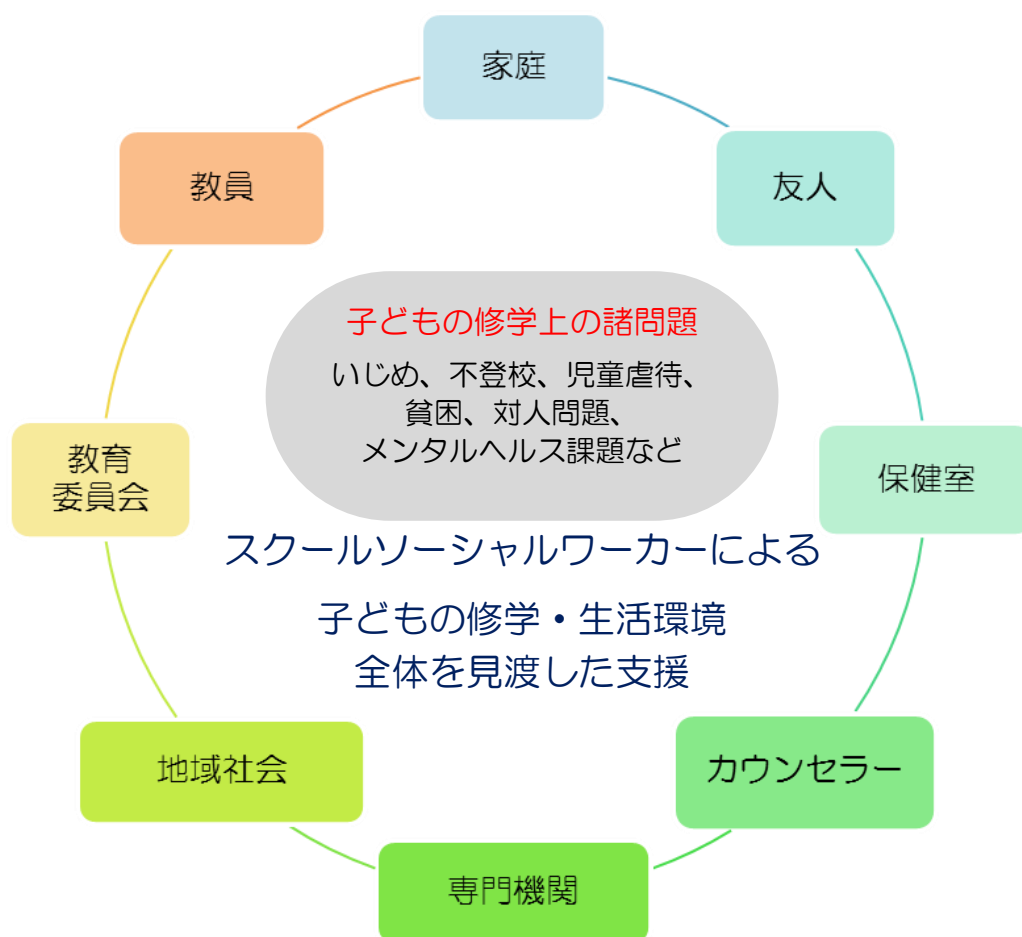


子どもの修学・生活環境全体を見渡した支援を目指す

スクールソーシャルワーカー 養成課程スタート

○スクールソーシャルワーカーとは？

スクールソーシャルワーカーは、子どもの修学上の問題に対応する専門職です。具体的には、いじめ、不登校、児童虐待、貧困、対人問題、メンタルヘルス課題など、子どもの教育に関する諸問題について、社会福祉と教育の専門知識と対人援助技術をもって、本人だけでなく、子どもの修学・生活環境全体を見渡した支援を展開します。



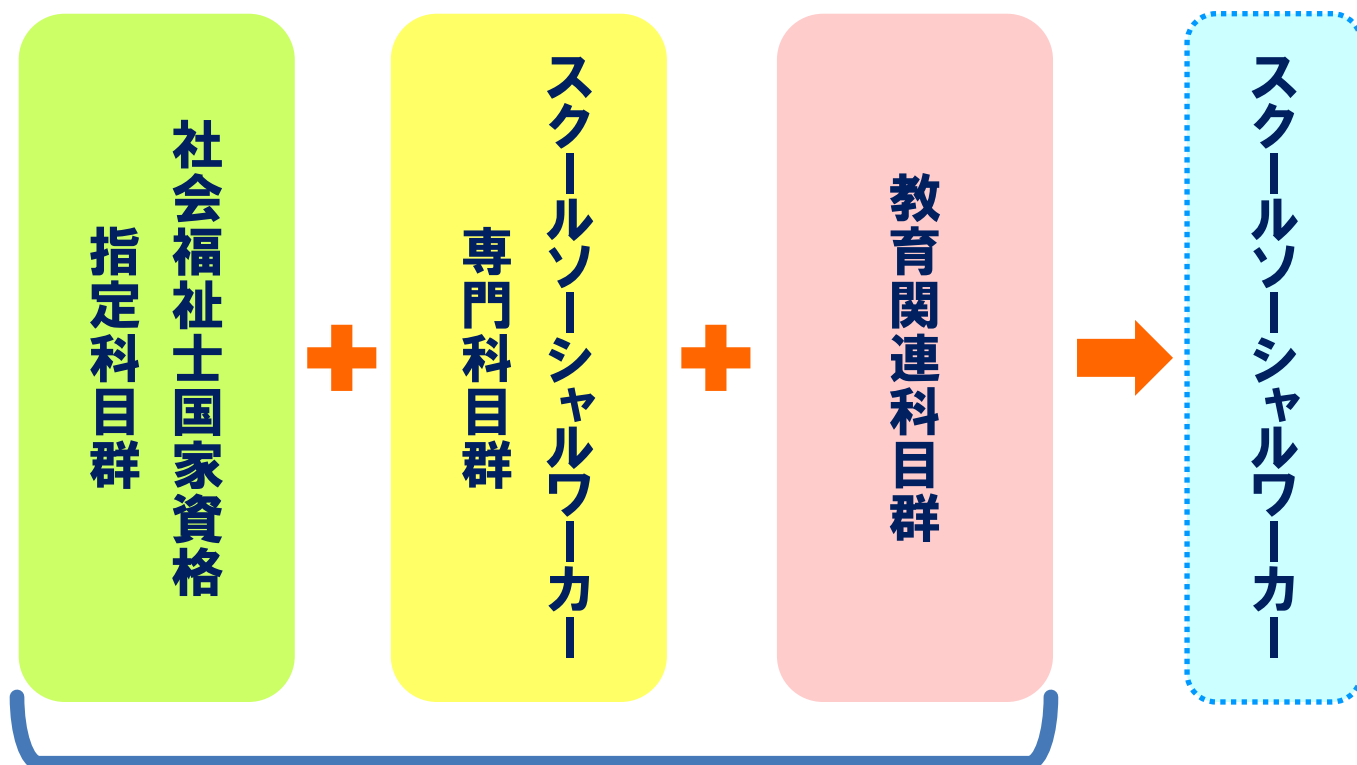
○社会的な位置づけ

スクールソーシャルワーカーは文科省中央教育審議会が示す「チーム学校」を構成する一員として位置づけられています。また、2017年の学校教育法施行規則改正では、児童の福祉を支援する学校職員として明記されました。平成32年度までに1万人の配置目標が示されています。

○スクールソーシャルワーカーに必要な資格は？

必要な基礎資格は、社会福祉士などのソーシャルワークを基盤とする国家資格です。その上で、スクールソーシャルワーカーに必要な専門領域の科目、教育に関する専門科目を勉強する必要があります。

履修から資格取得までのイメージ



すべて、本学の正課カリキュラム内で習得できます。

○北陸学院大学の社会福祉教育

社会学科の学びとして社会全般の事象に関心を持ちつつ、地域社会と連携しながら福祉領域の専門性の修得、実践力を養っていきます。また、社会福祉士国家試験合格のための対策講座なども行っています。

この他にも社会学科では、公認心理師対応カリキュラム、社会調査士、図書館司書の資格を目指すことができます。 ※取得可能な資格の組み合わせには制限があります

2017年11月1日 北陸学院大学人間総合学部社会学科発行

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう